

1 海洋観測結果 (7/2~3: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2に、鉛直図を図3~5 (水温, 前月差, 平年差) に示しました。
- ・水温は0m深で20~25℃台, 50m深で12~24℃台, 100m深で10~21℃台, 200m深で8~17℃台でした (図2)。
- ・前月と比較すると、会瀬・大洗定線の沖合域で降温傾向でしたが、それ以外の海域では昇温傾向でした。沿岸域下層の冷水が解消されたことにより、ごく沿岸域では著しく昇温傾向でした。また、前月よりも黒潮が接岸した鹿島・犬吠埼定線でも著しい昇温が見られました (図4)。
- ・平年との比較では、黒潮系暖水により全体的に水温が高い傾向にあり、概ね平年並み～高めでした。高め以上の水温は、黒潮流路にあたる鹿島・犬吠埼定線の沖合側で主に見られたほか、ごく沿岸域の30m深付近でも見られました (図5)。
- ・大洗定線の沿岸部で逆潮～大潮、鹿島～犬吠埼定線の沿岸部で逆潮～出潮傾向の潮流が観測されました。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・黒潮は犬吠埼の東45マイルを北東に流れ、その流路は先月に比べて本県沿岸に近づきました。北限は37° N付近まで達しています。
- ・本県海域は黒潮系暖水に広く覆われています。

3 今後1か月の見通し

- ・本県沖の暖水は今後も残存し、水温は暖かい傾向が続くでしょう。
- ・親潮系冷水が南下し、本県沖に及ぶ可能性は季節的に低いでしょう。
- ・1か月後の水温は、「平年並み～高め」となるでしょう。

(参考) 8月の0m水温 (東経142度まで) の30年平均 (1981-2010)

会瀬: 21~24℃台 大洗: 21~24℃台 鹿島: 22~25℃台 犬吠埼: 23~27℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 外山 太郎)

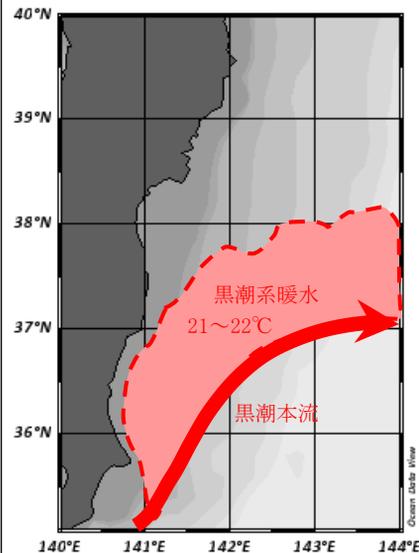
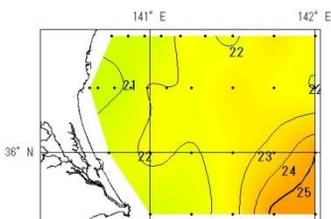
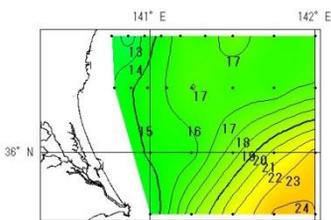


図1. 海面水温の現況
(7月8日)

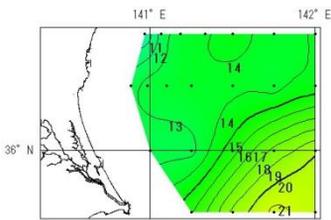
※水温は平年値と比較して、
±1.5℃が「平年並み」、
±1.6~3.9℃が「やや高め・やや低め」、
±4.0~6.0℃が「高め・低め」、
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」



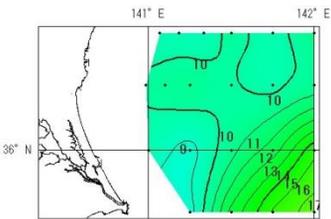
水深0m



50m

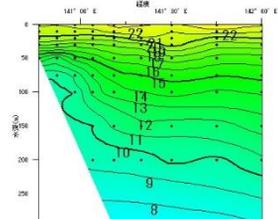


100m

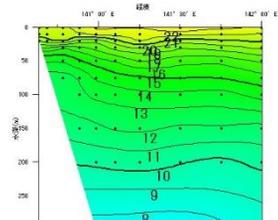


200m

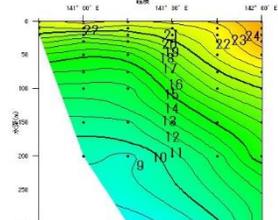
図2. 層別水温



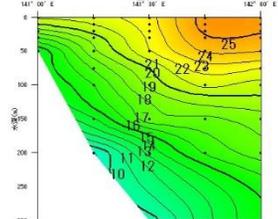
会瀬



大洗

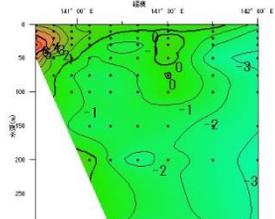


鹿島

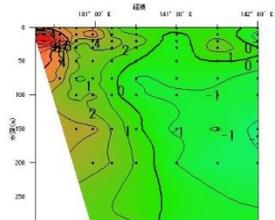


犬吠埼

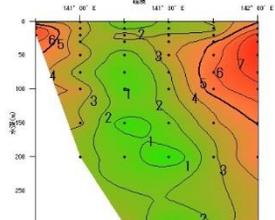
図3. 鉛直水温



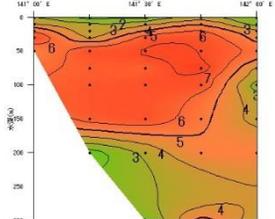
会瀬



大洗

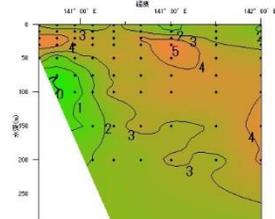


鹿島

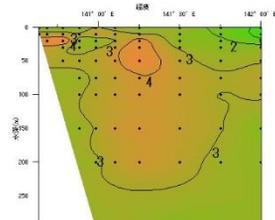


犬吠埼

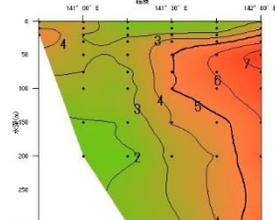
図4. 鉛直水温前月差



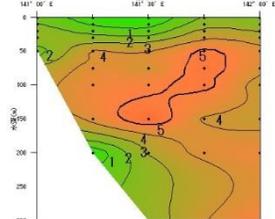
会瀬



大洗



鹿島



犬吠埼

図5. 鉛直水温平年差